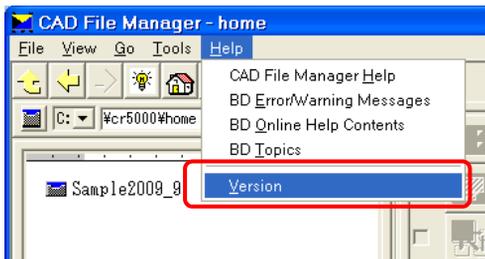
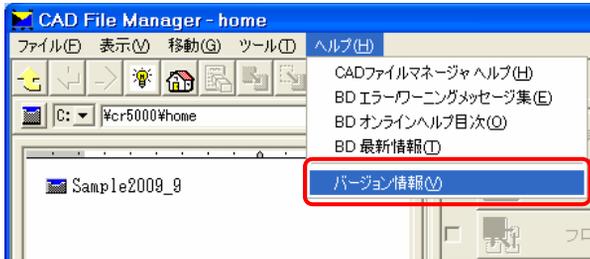


はじめに

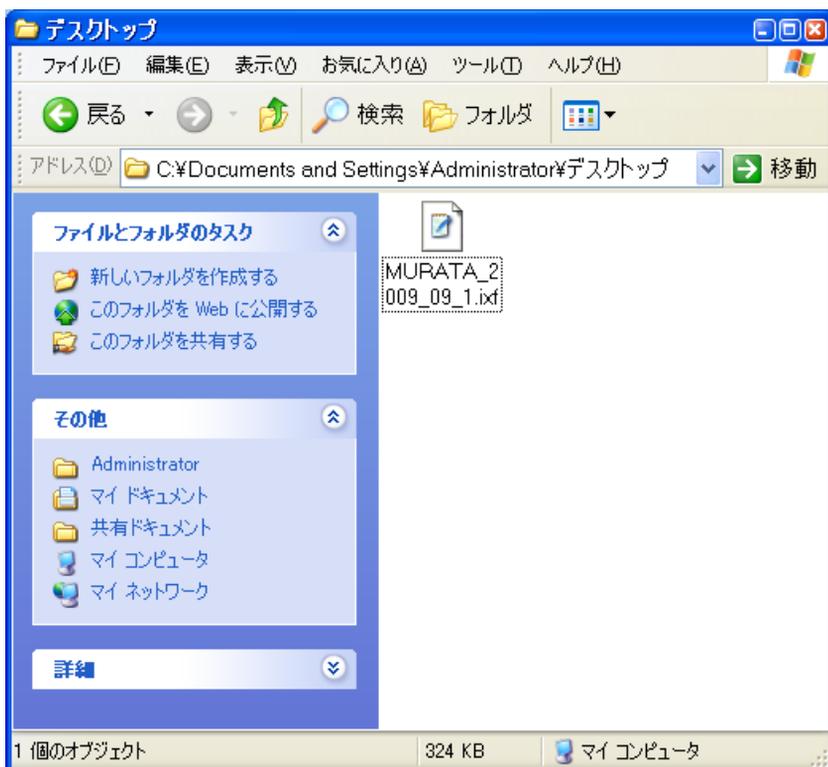
CR-5000リビジョンの確認

当モデルライブラリは、CR-5000 Lightning リビジョン11.Xでご使用いただけます。
旧リビジョンではご使用できませんので、あらかじめお使いのCR-5000システムの
リビジョンをご確認ください。

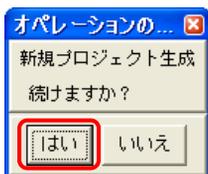
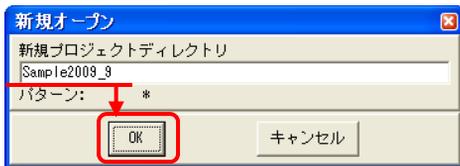
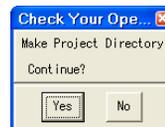
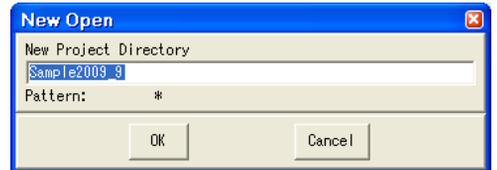
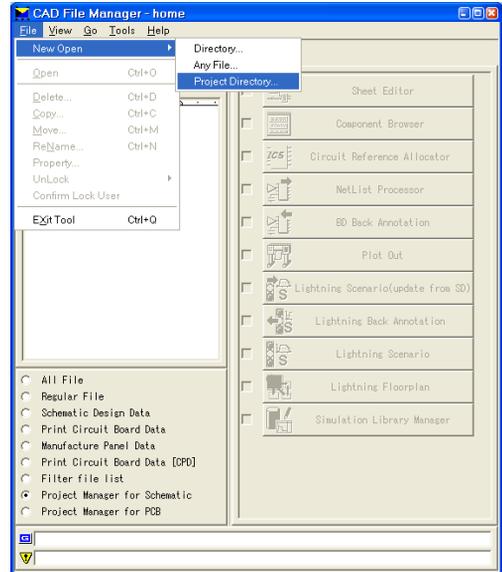
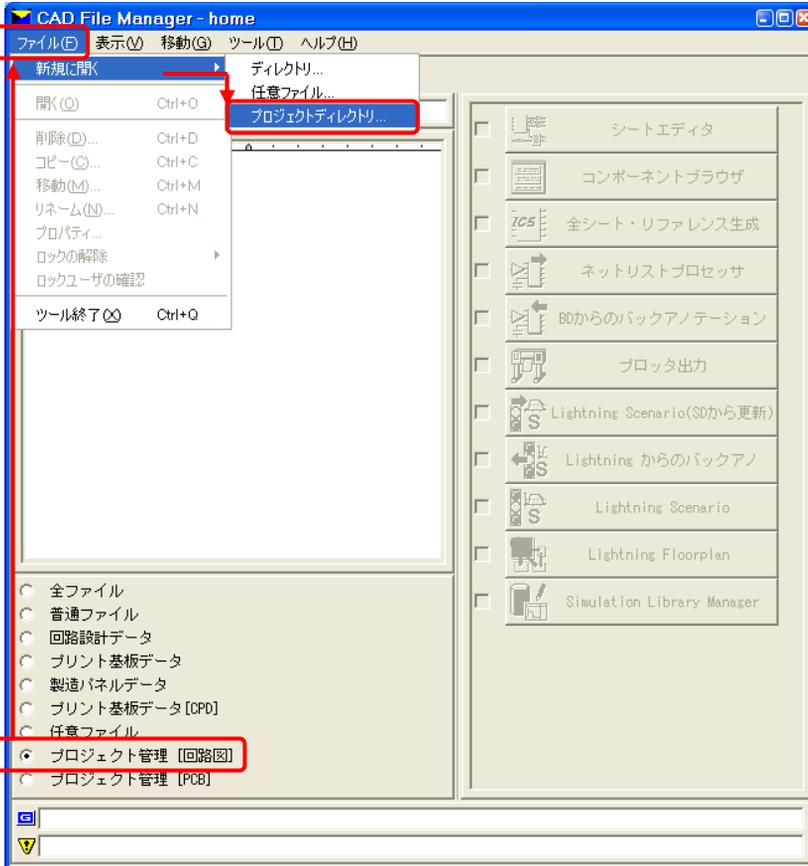


ZIPダウンロードと解凍

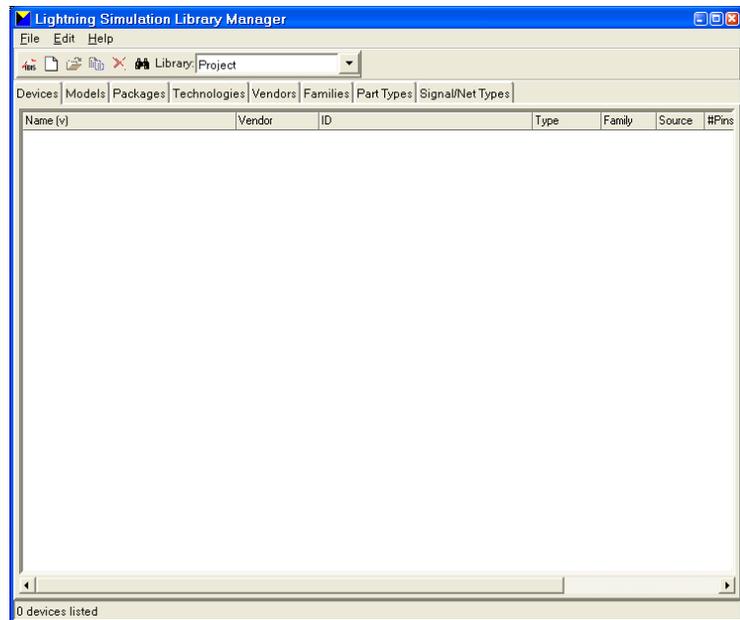
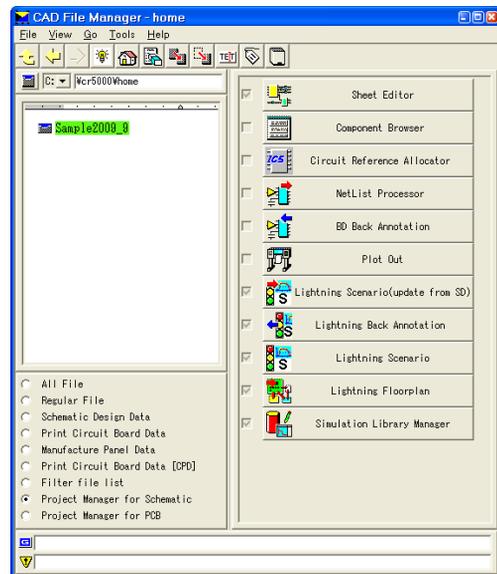
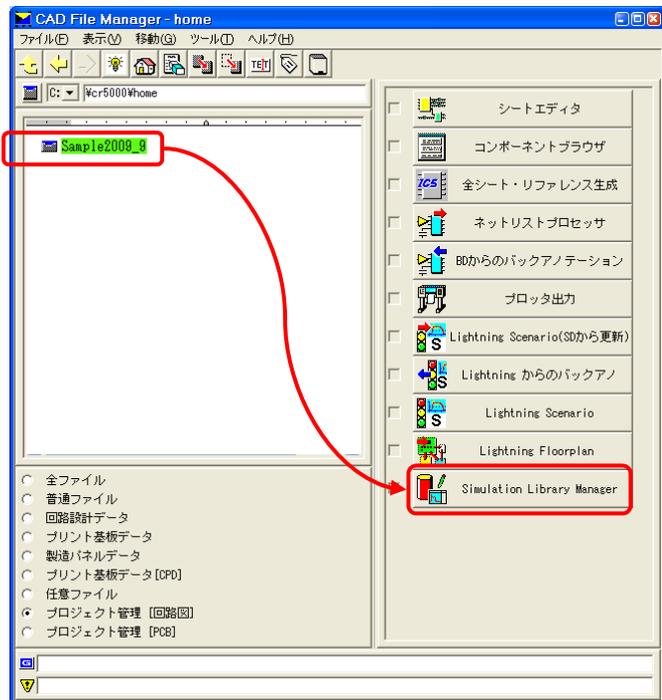
モデルのZIPファイルをダウンロードし、デスクトップで解凍します。
(ZIPファイル名、解凍したライブラリファイル名は下図とは異なりますのでご注意ください)



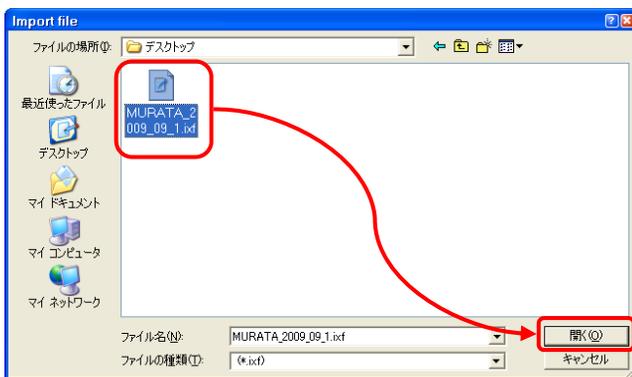
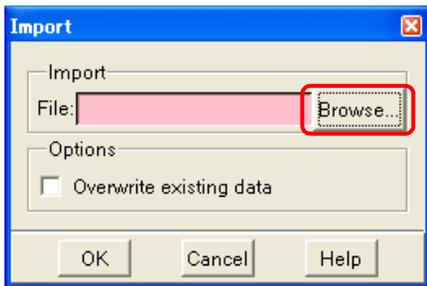
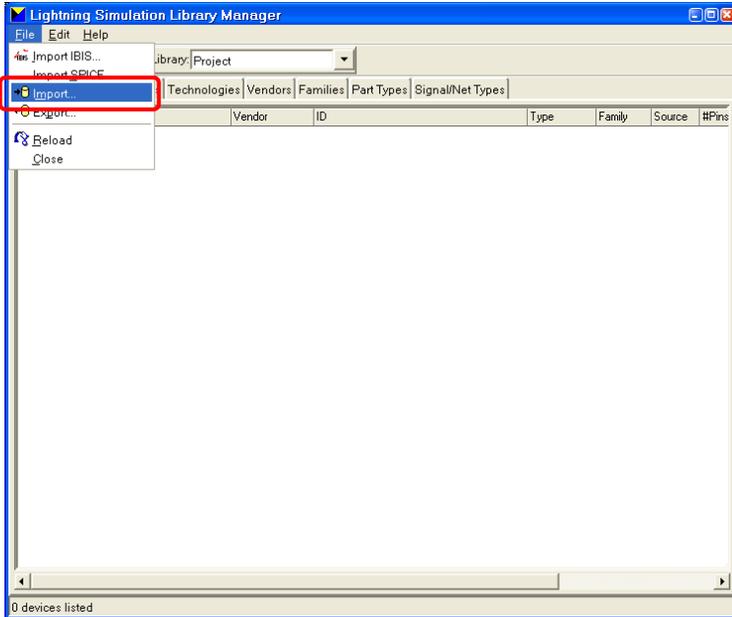
新規プロジェクト作成



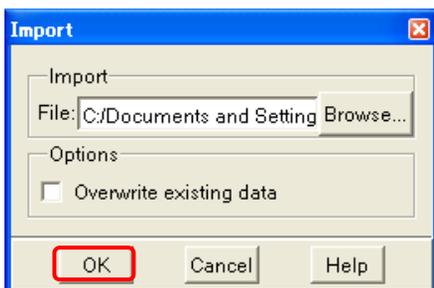
シミュレーションライブラリマネージャ起動



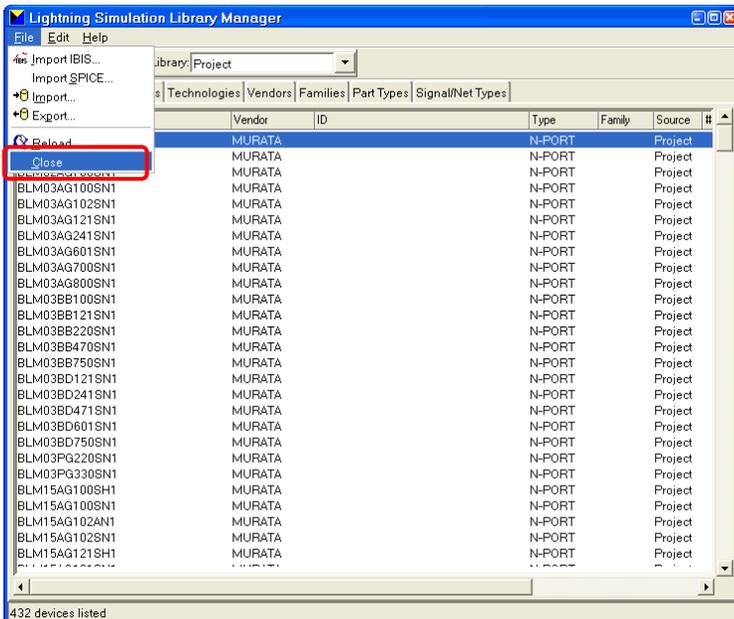
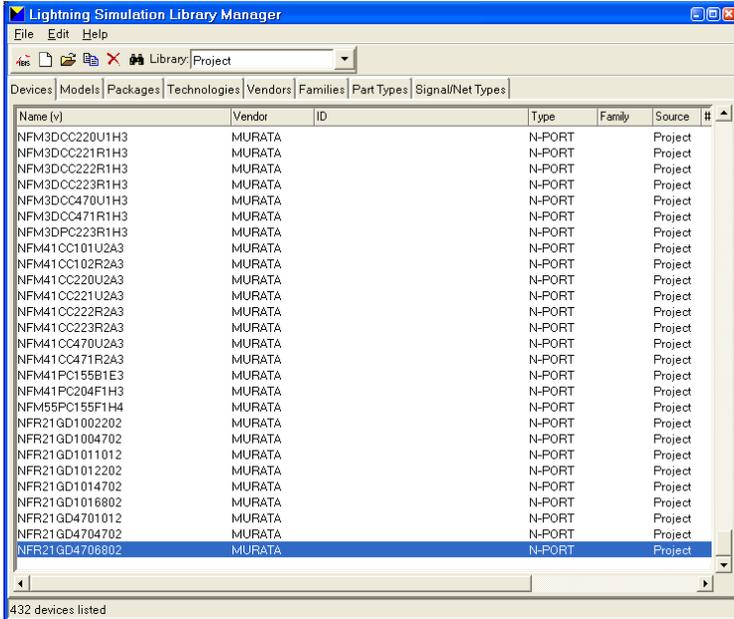
IXFインポート

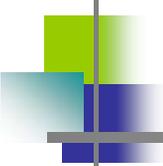


実際のライブラリファイル名は左図とは異なりますので、解凍したファイルをご確認ください



インポート完了





シミュレーションライブラリの準備が完了しました。
以降はモデルの使用方法について解説します。

Lightningは回路設計Case1,2,3～基板設計段階Case4でお使いいただけます。各Caseのページをご参照ください。

Case1
CADを使用せずに Lightning を使用されている場合の手順



Case2
回路CADデータで Lightning を使用されている場合の手順



Case3
回路CADから Lightning Floorplan を使用されている場合の手順



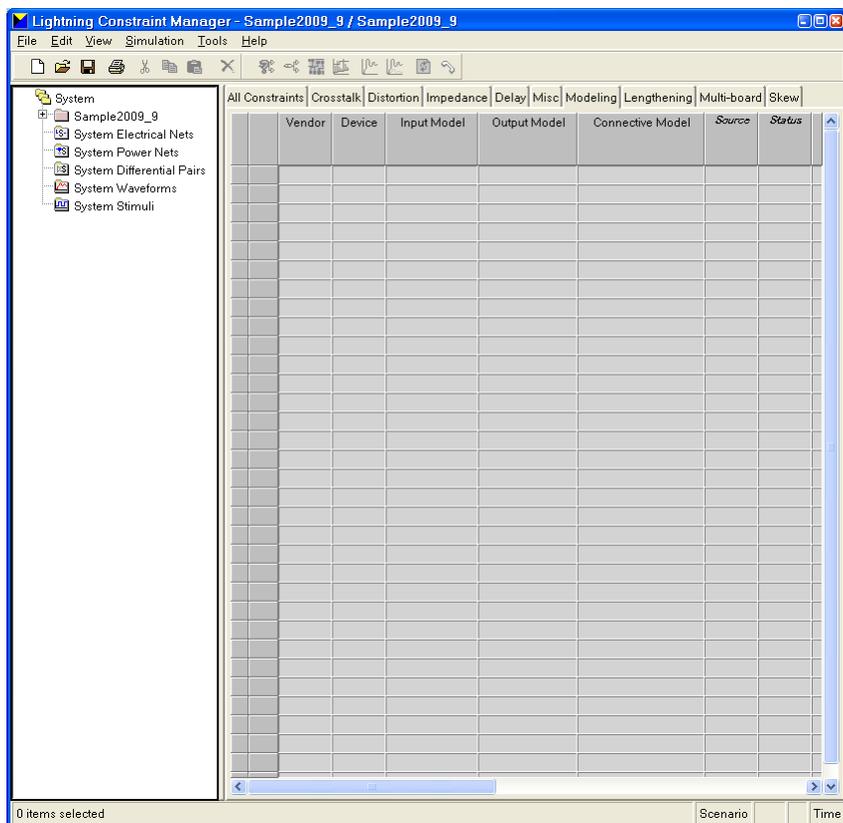
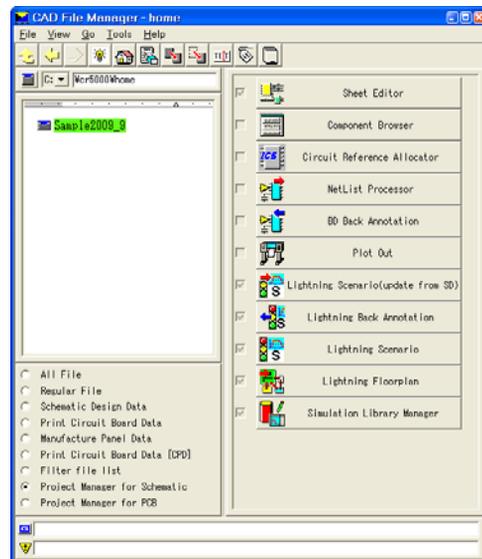
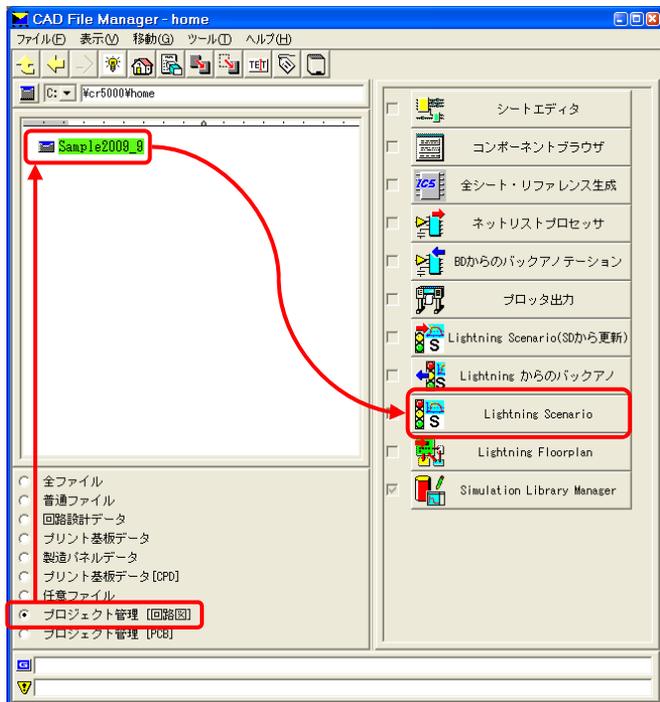
Case4
基板CADから Lightning を使用されている場合の手順



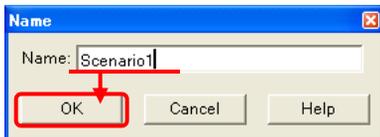
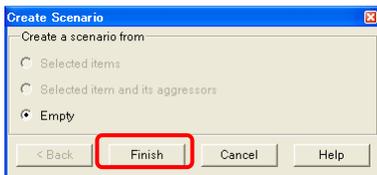
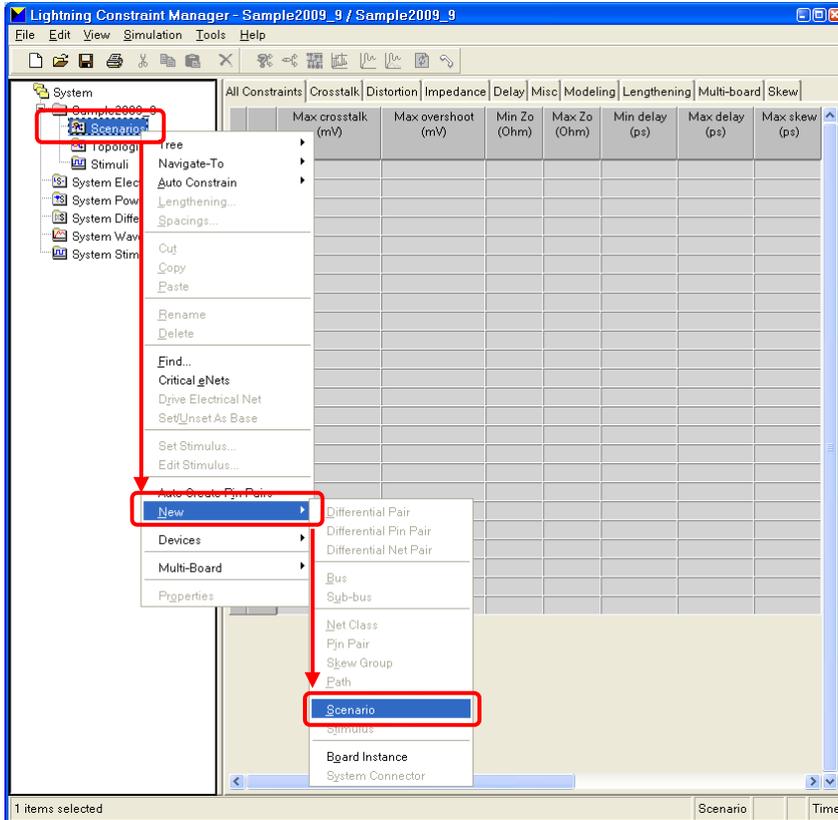
Case1

CADを使用せずに Lightning を使用されている
場合の手順

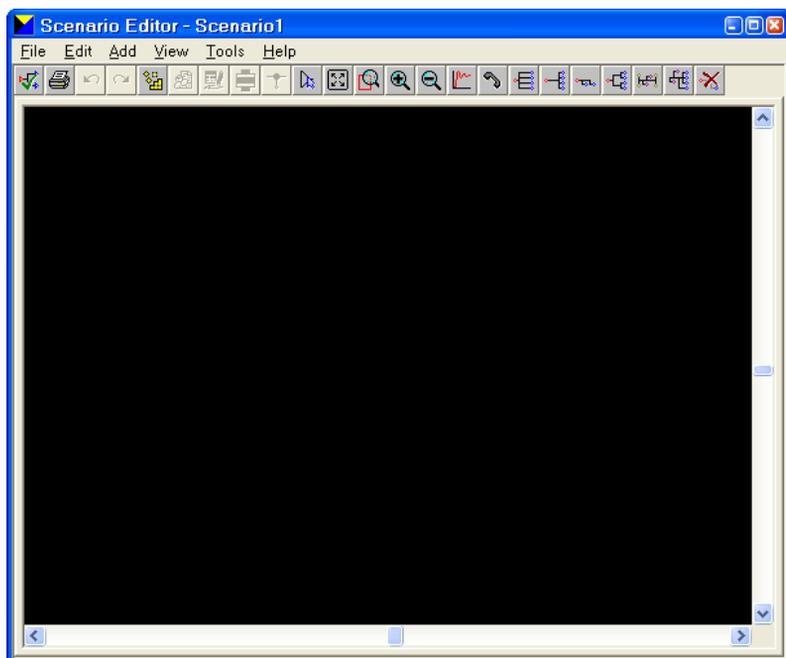
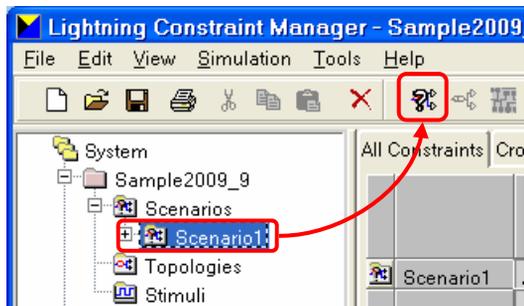
Lightning Scenario起動



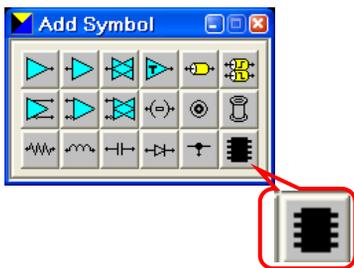
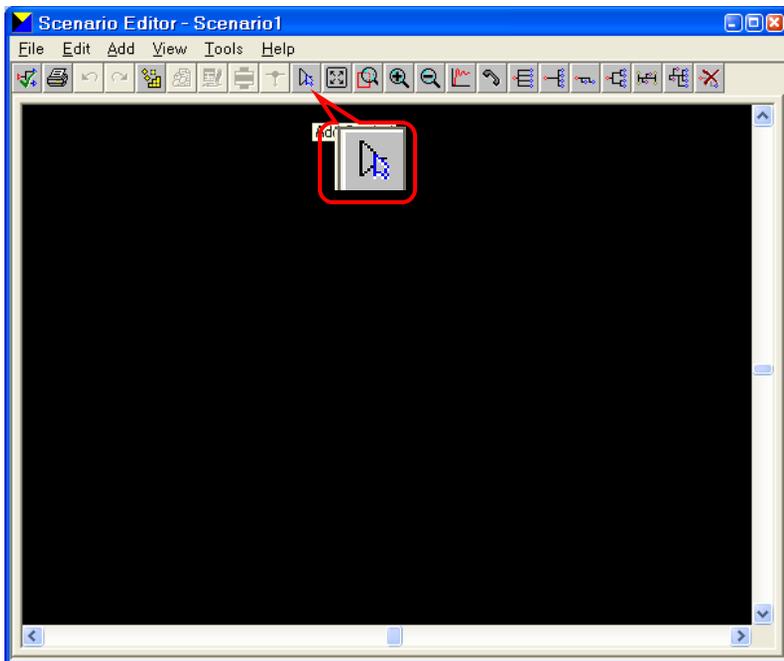
新規シナリオデータ作成



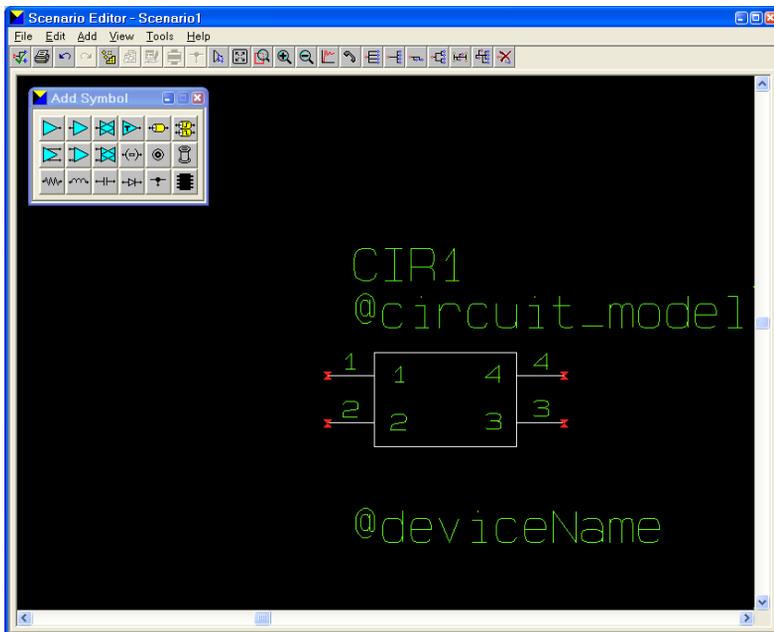
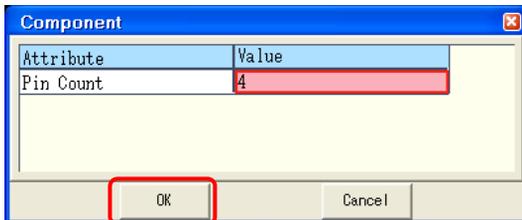
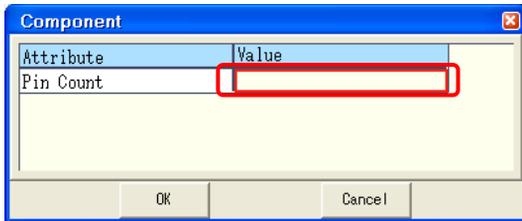
シナリオエディタ起動



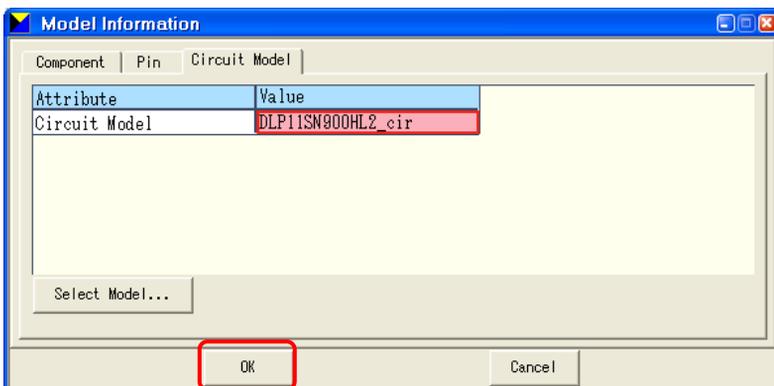
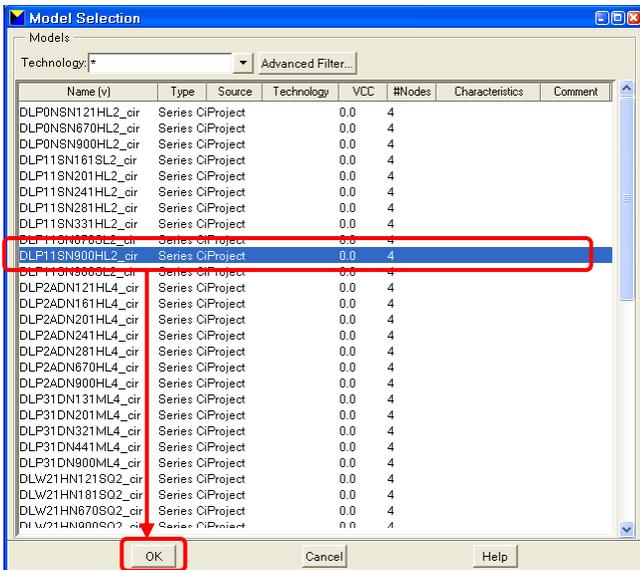
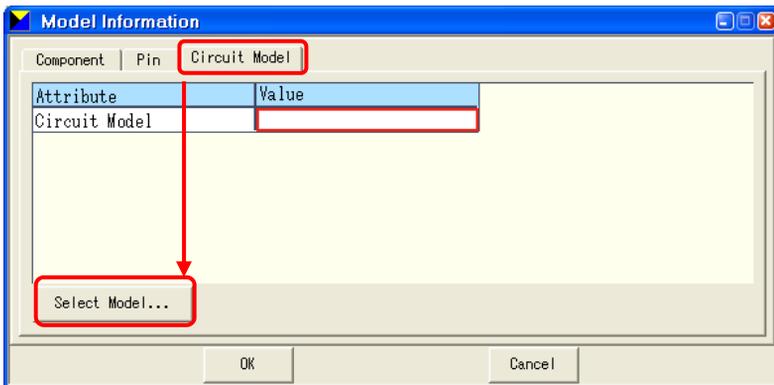
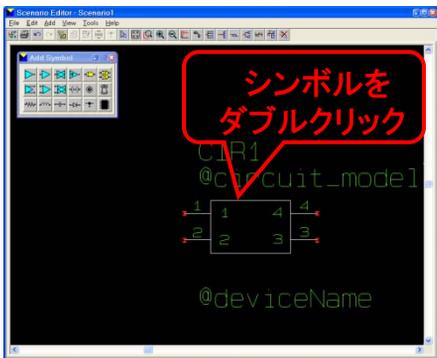
シンボル追加



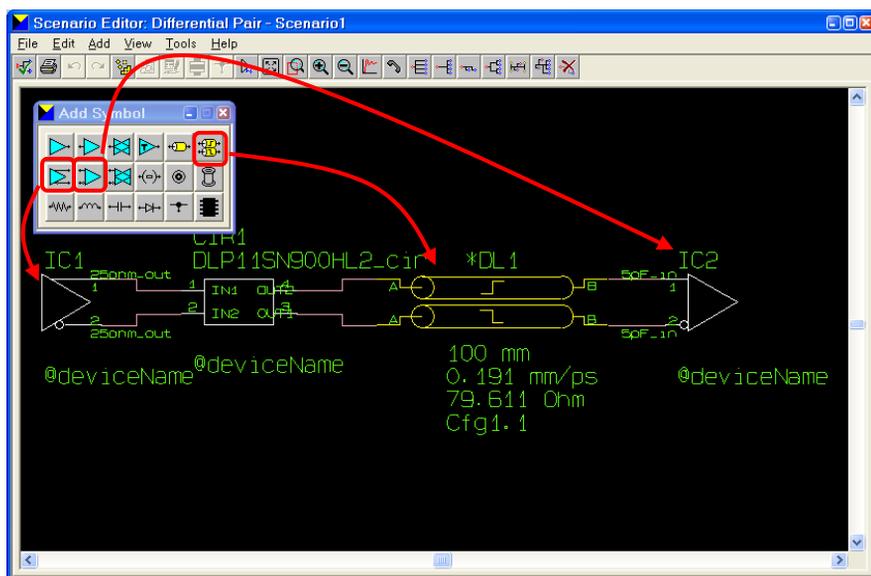
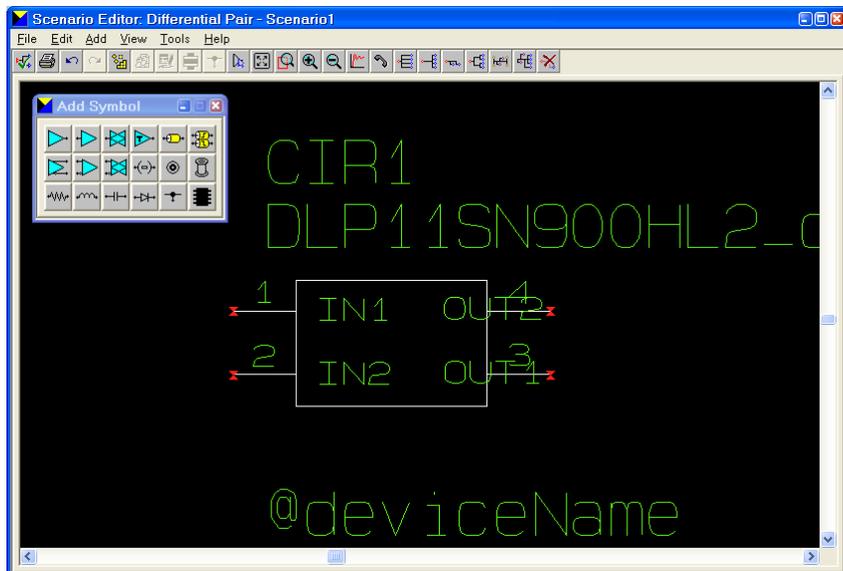
コモンモードチョークコイル用4-Portシンボル作成



DLシリーズのモデルの割り付け

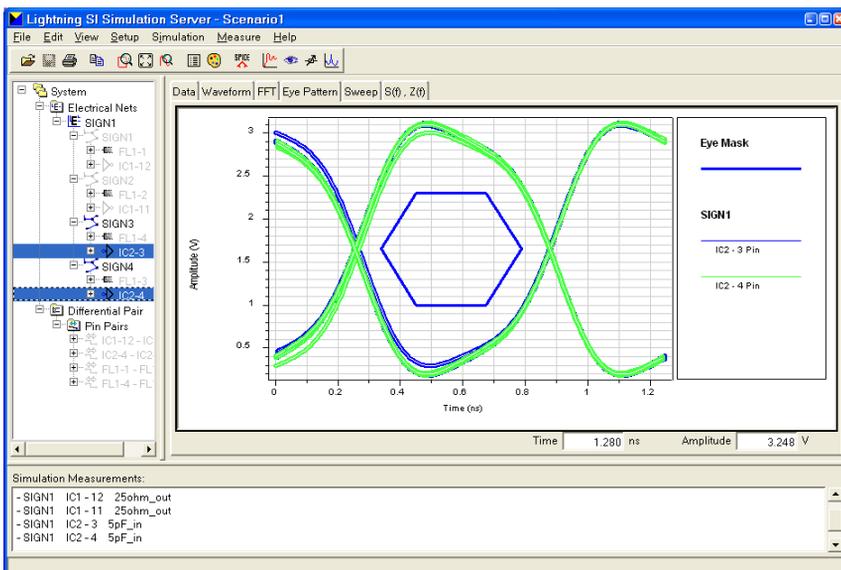
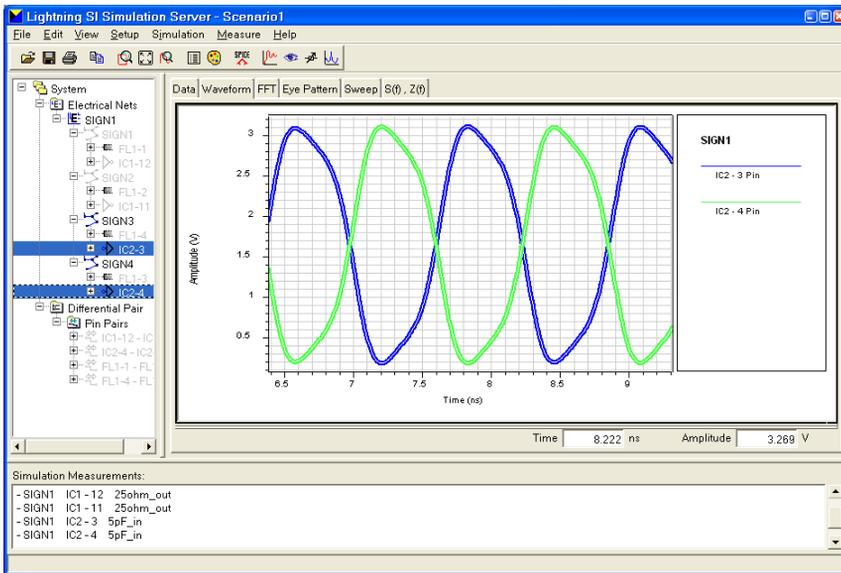
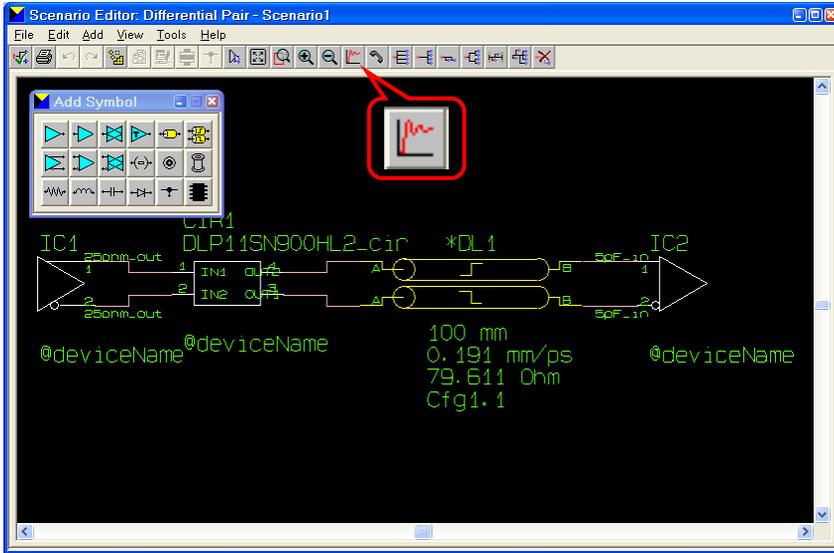


伝送線路などその他シンボルの作成



※ドライバは内部抵抗25ohmのバッファを割付けています。
※レシーバは容量5pFのバッファを割付けています。

波形出力

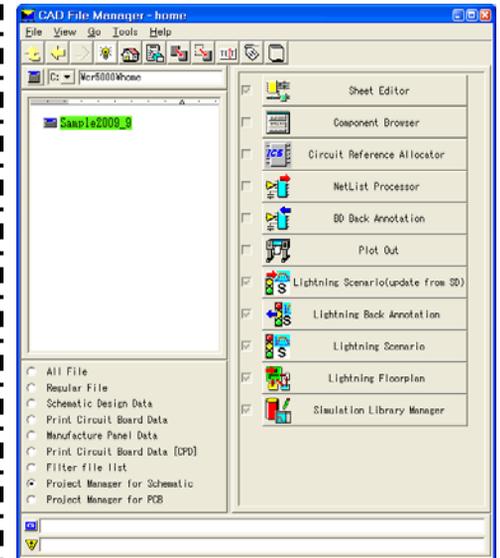
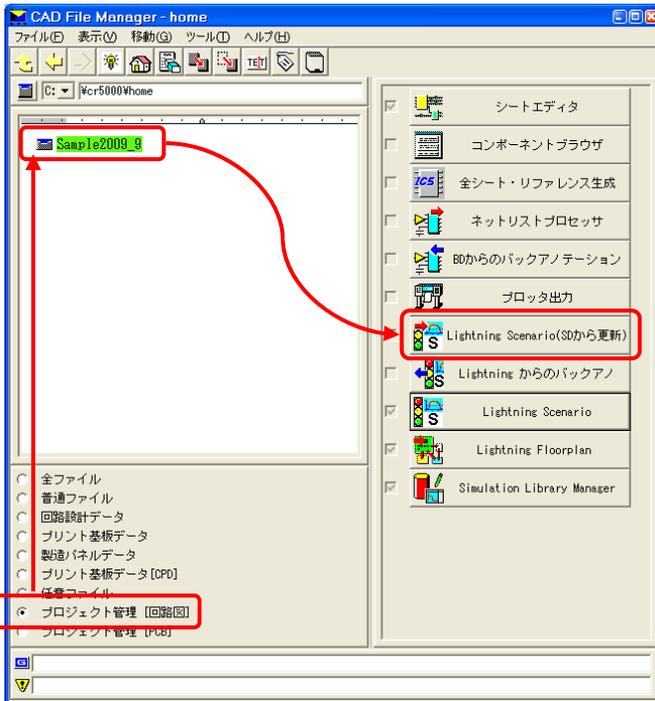


Case2

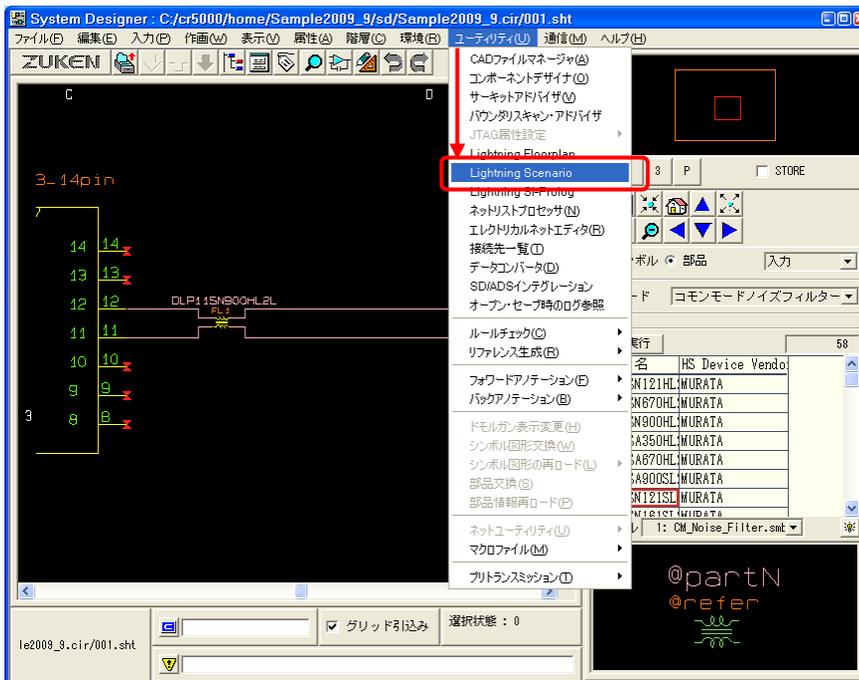
回路CADデータで Lightning を使用されている 場合の手順

SD→Lightning Scenario起動

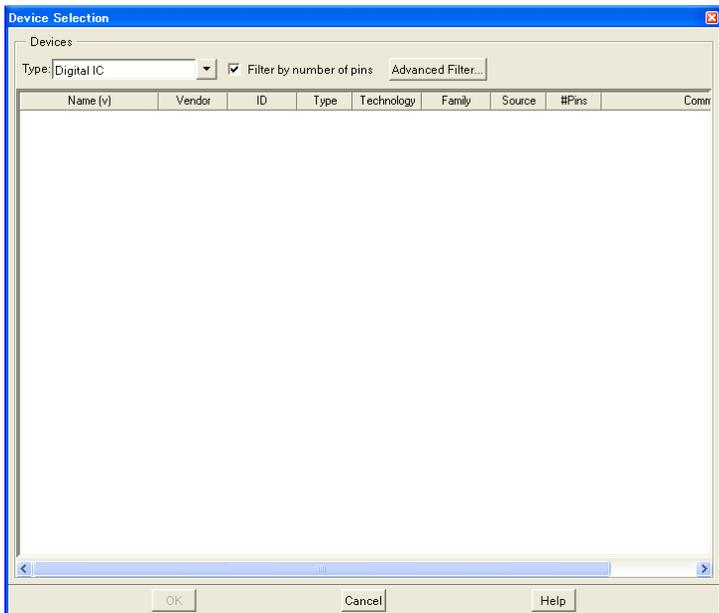
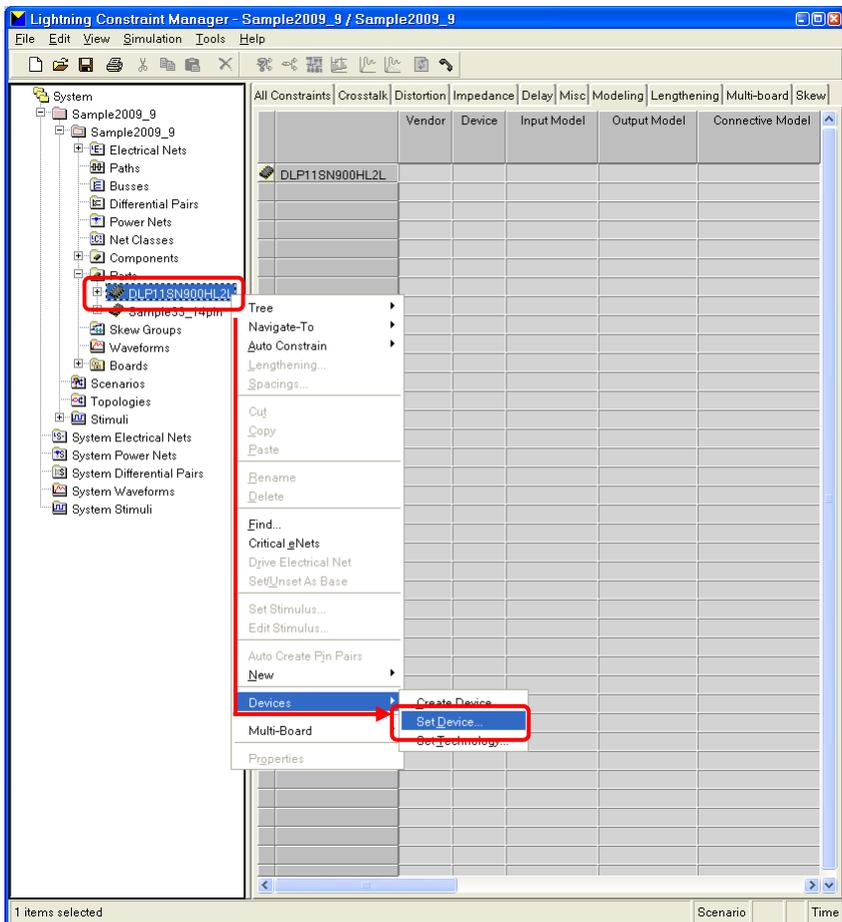
※あらかじめ回路図データをご用意ください。



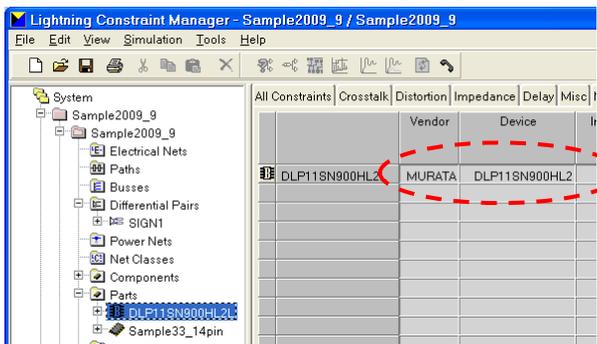
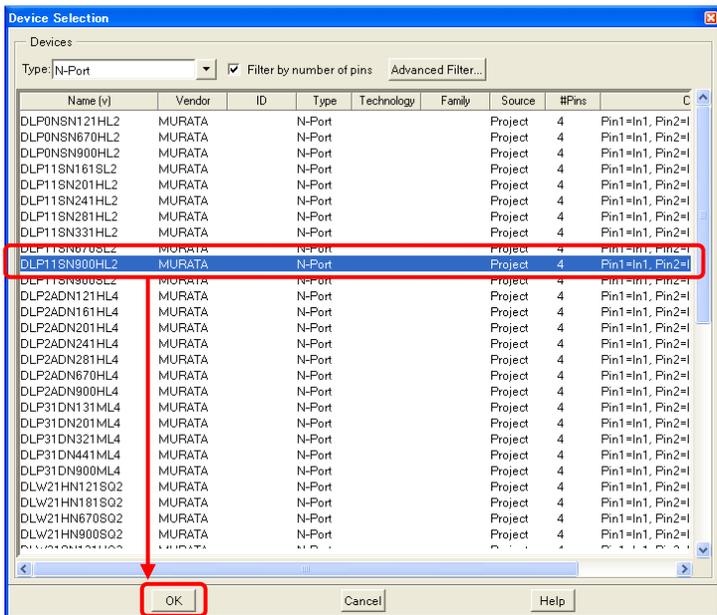
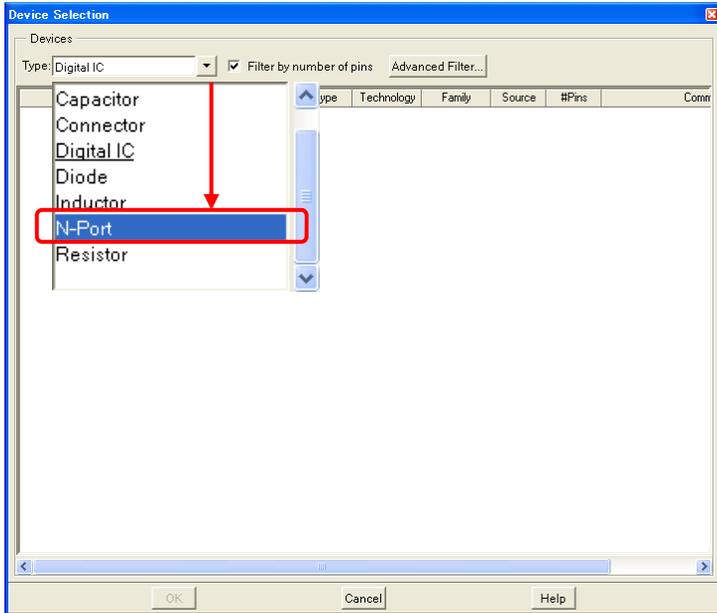
または



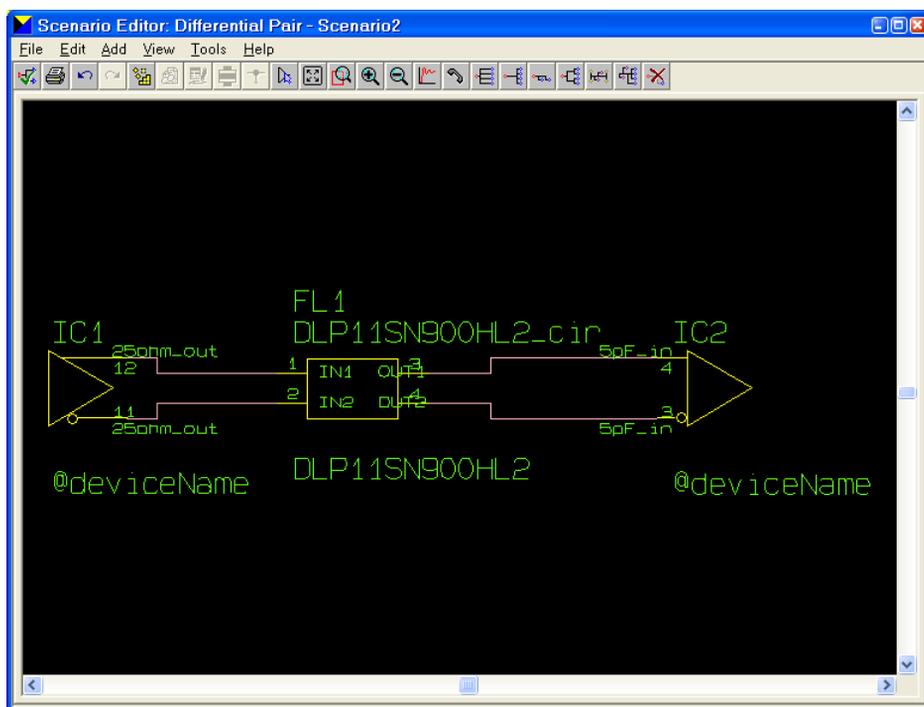
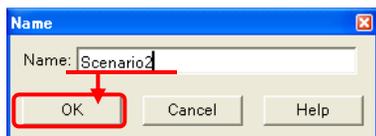
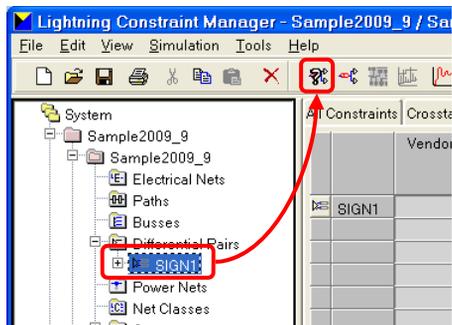
Set Device実行



DLシリーズのモデル割り付け

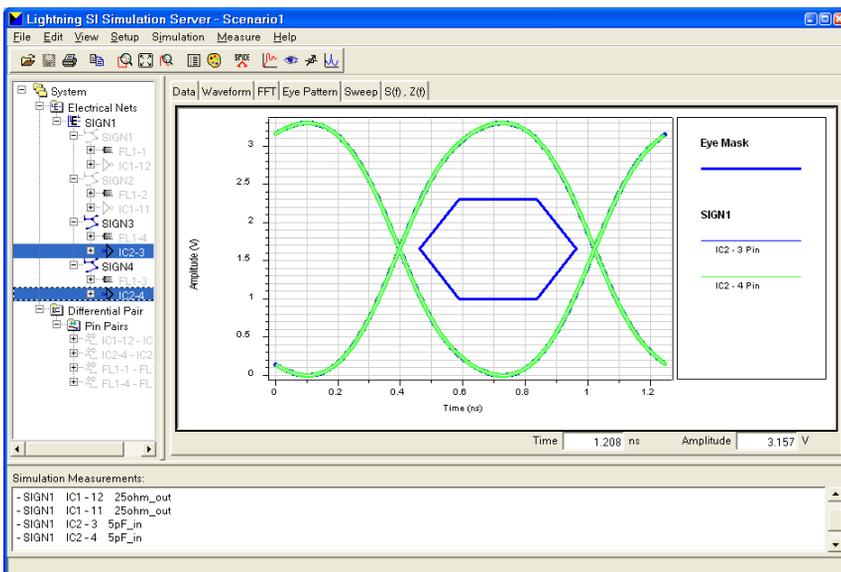
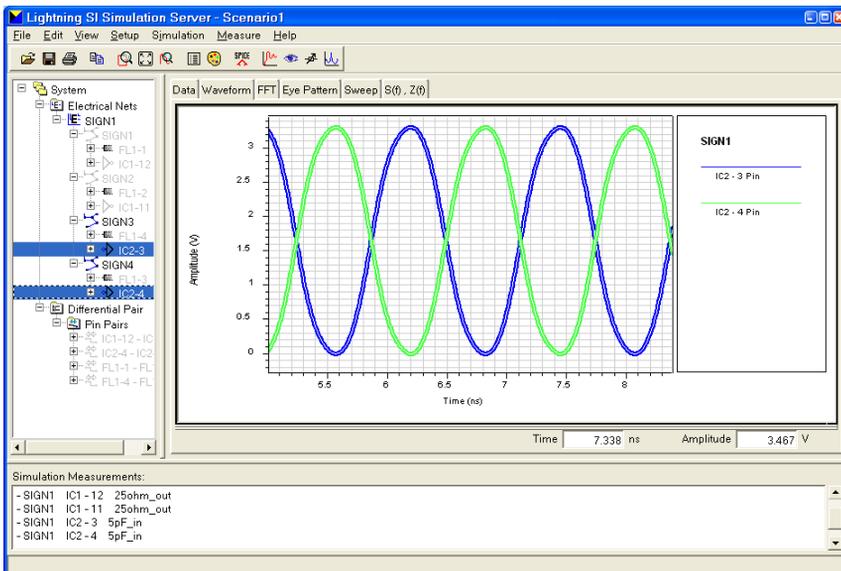
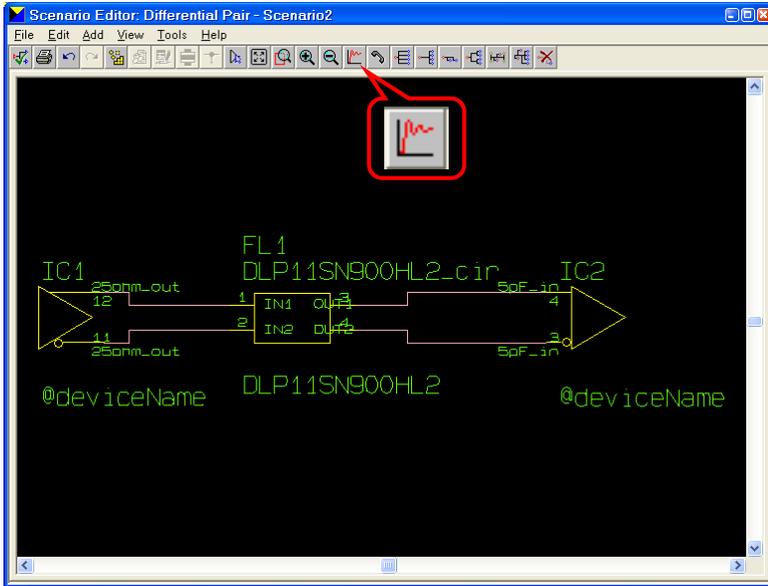


差動ペアネットでScenario Editorを起動



※ドライバは内部抵抗25ohmのバッファを割付けています。
※レーバは容量5pFのバッファを割付けています。

波形出力

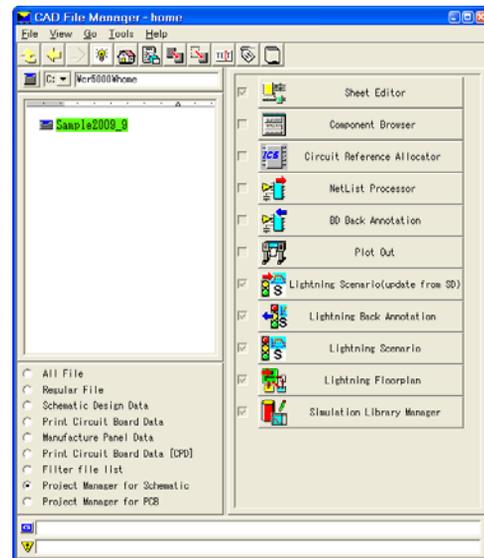
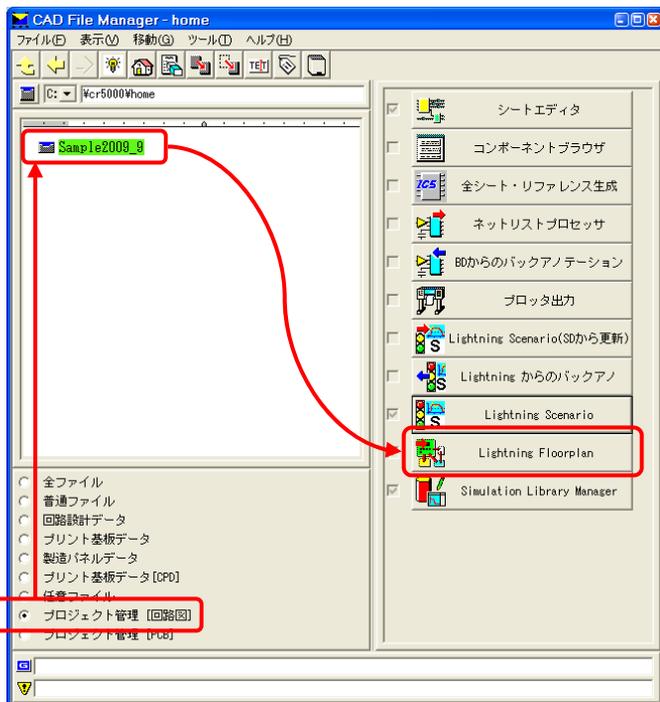


Case3

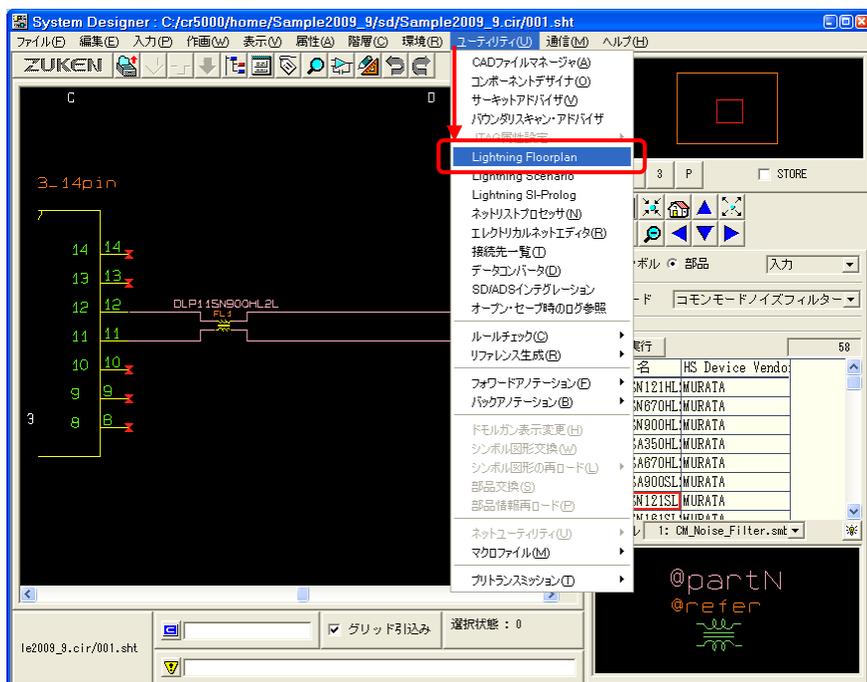
回路CADから Lightning Floorplan を使用されている場合の手順

SD→Lightning Floorplan起動

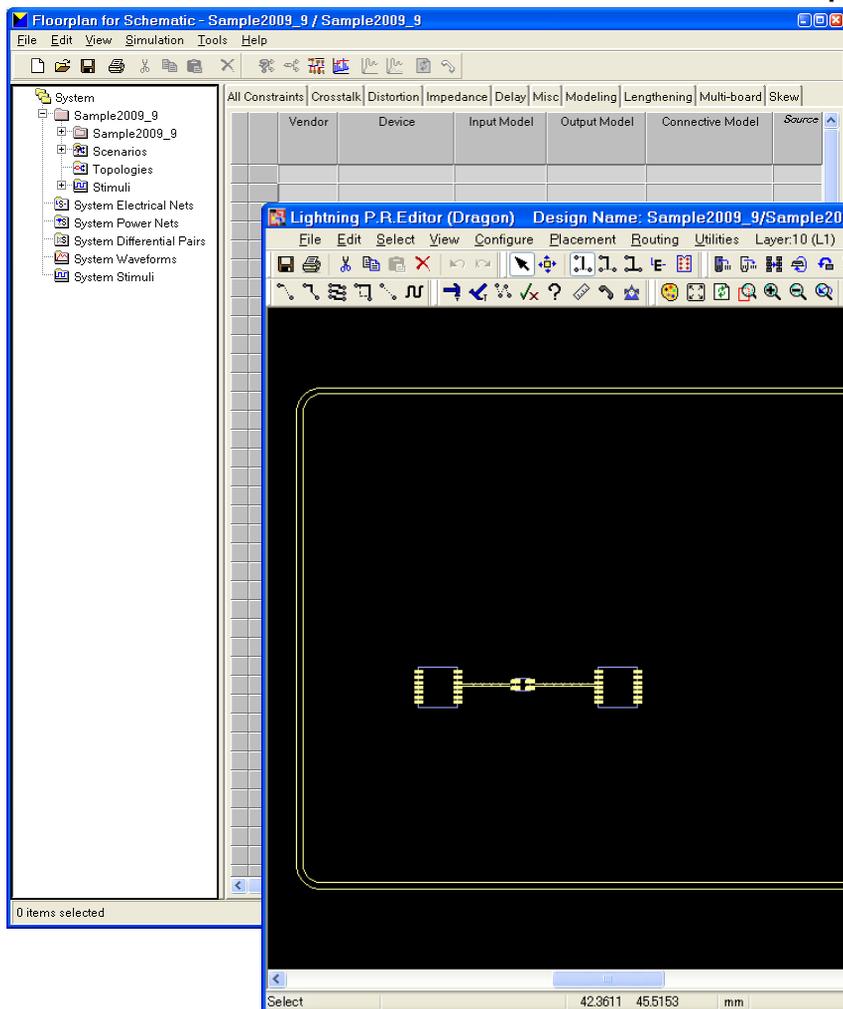
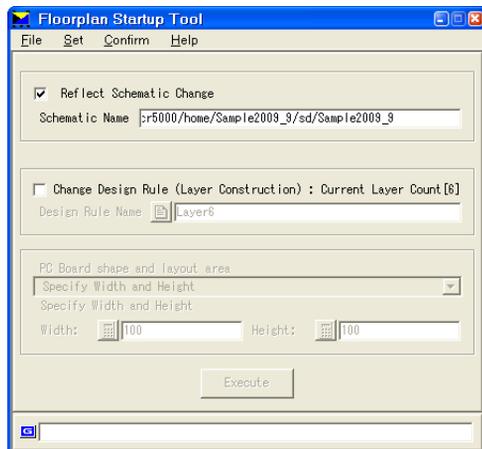
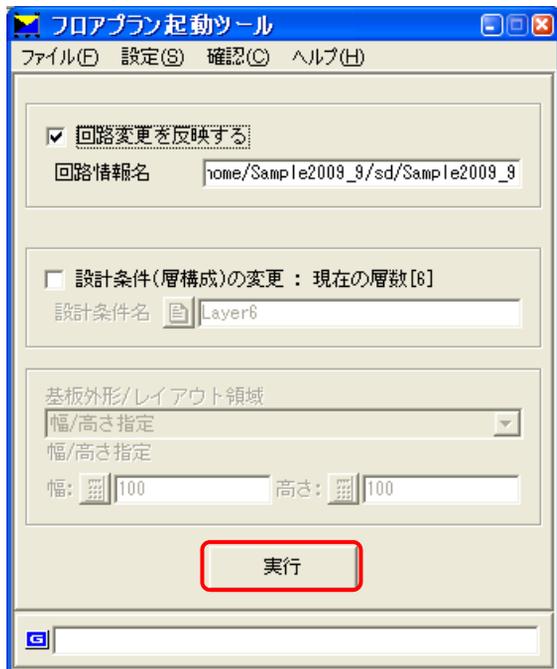
※あらかじめ回路図データをご用意ください。



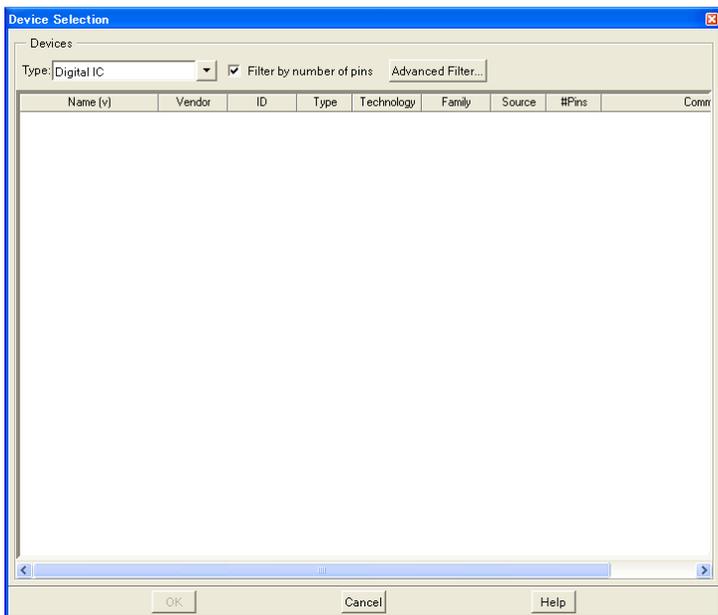
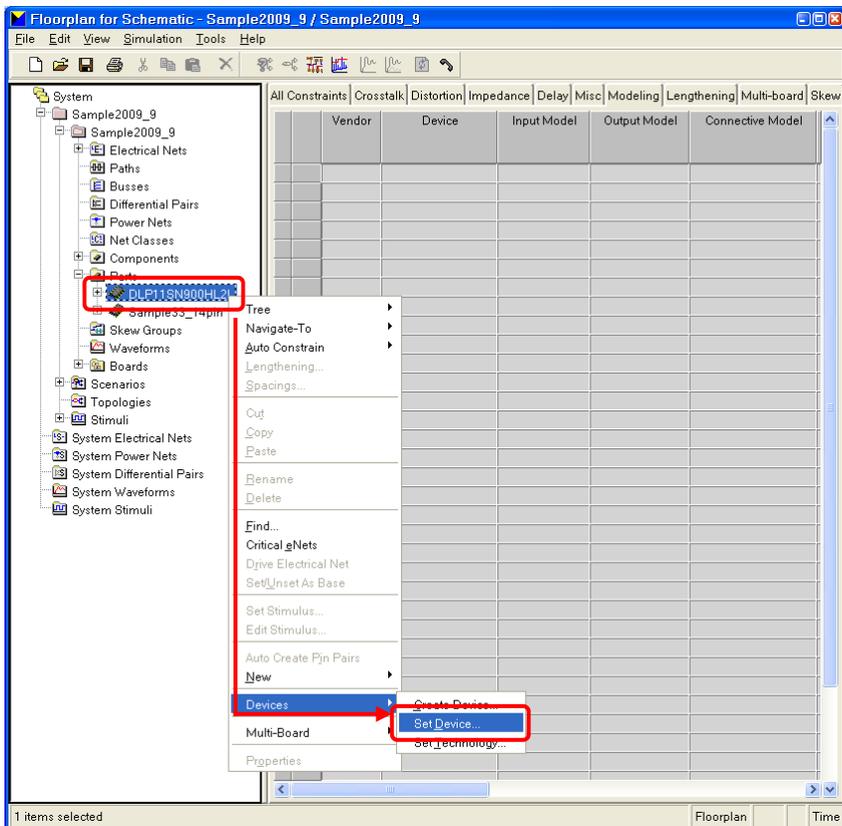
または



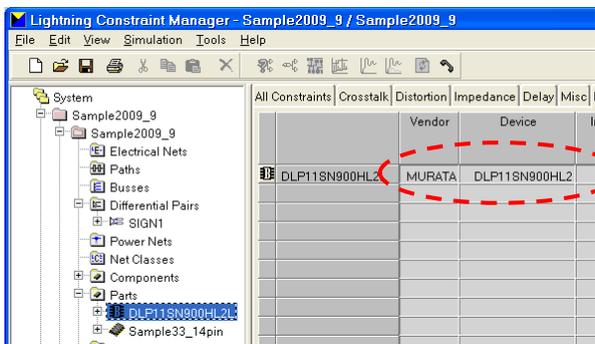
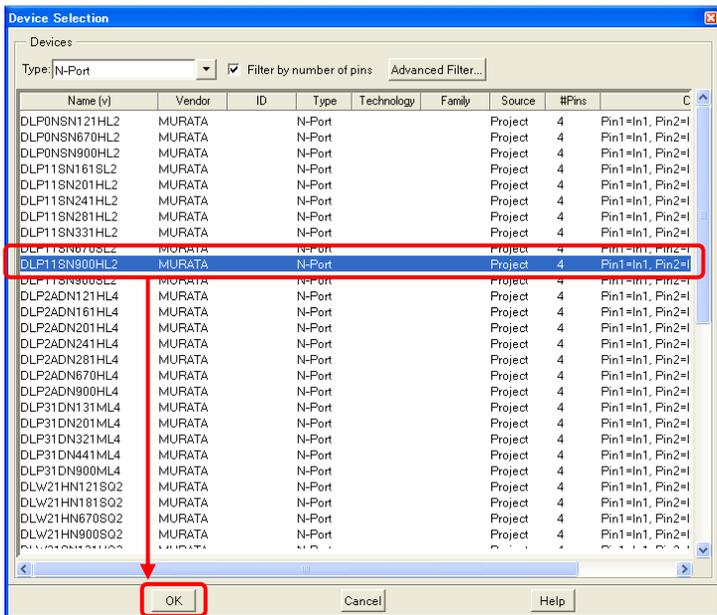
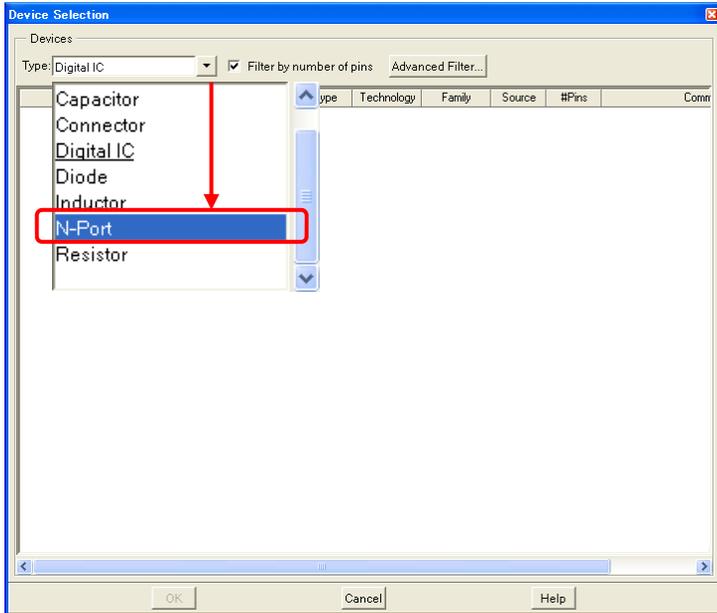
SD→Lightning Floorplan起動



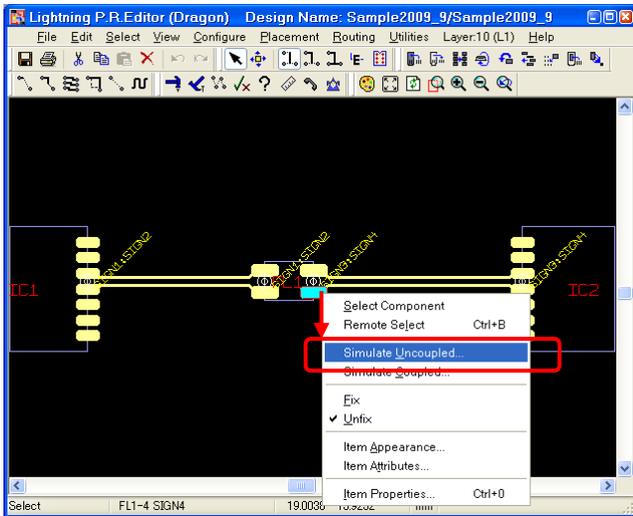
Set Device実行



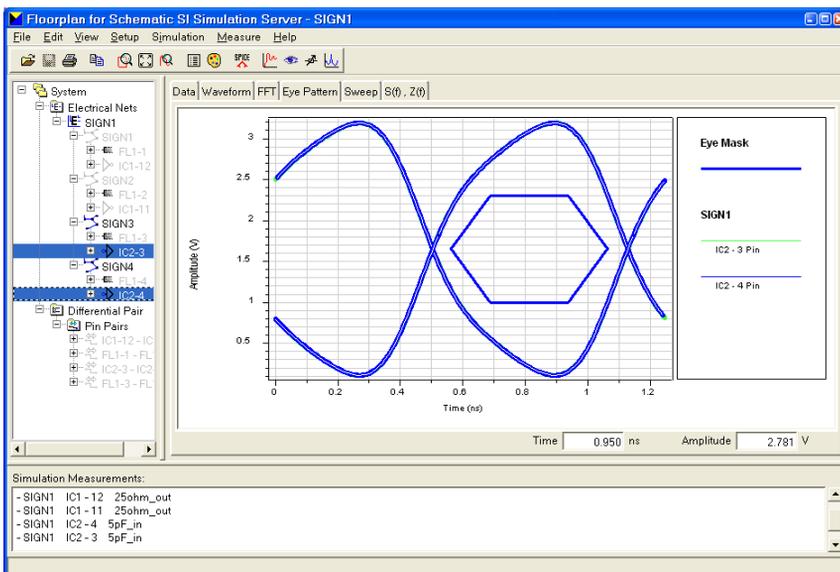
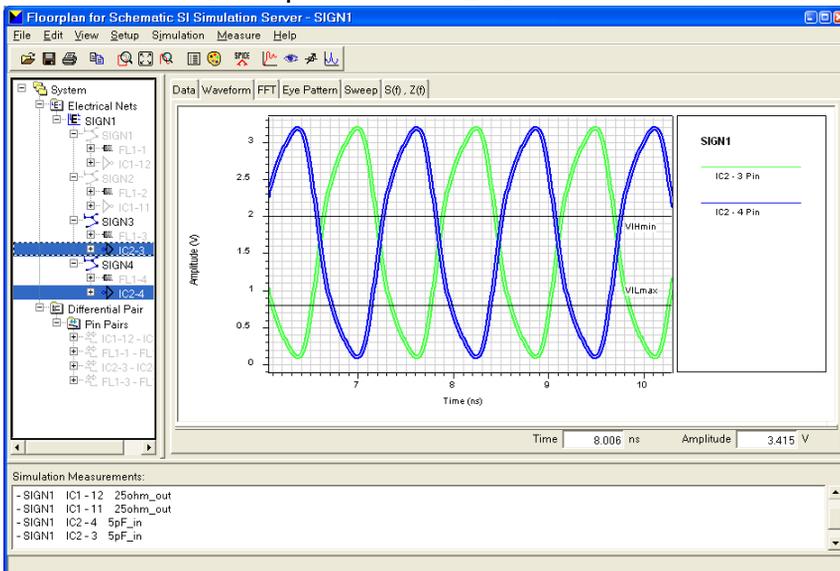
DLシリーズのモデル割り付け



波形出力



※ドライバは内部抵抗25ohmのバッファを割付けています。
 ※レシーバは容量5pFのバッファを割付けています。

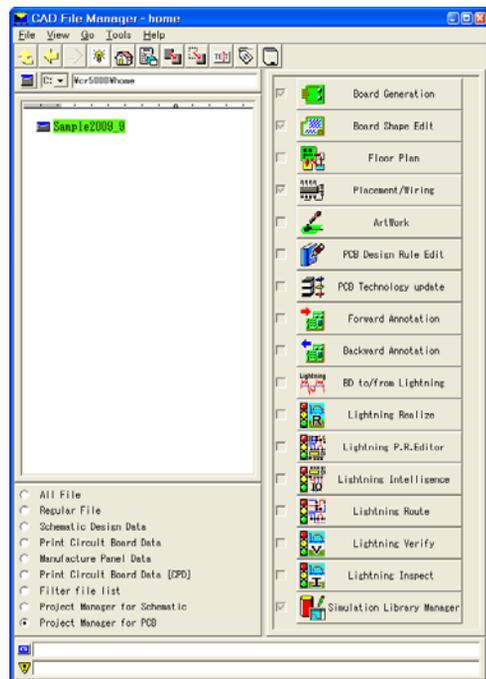
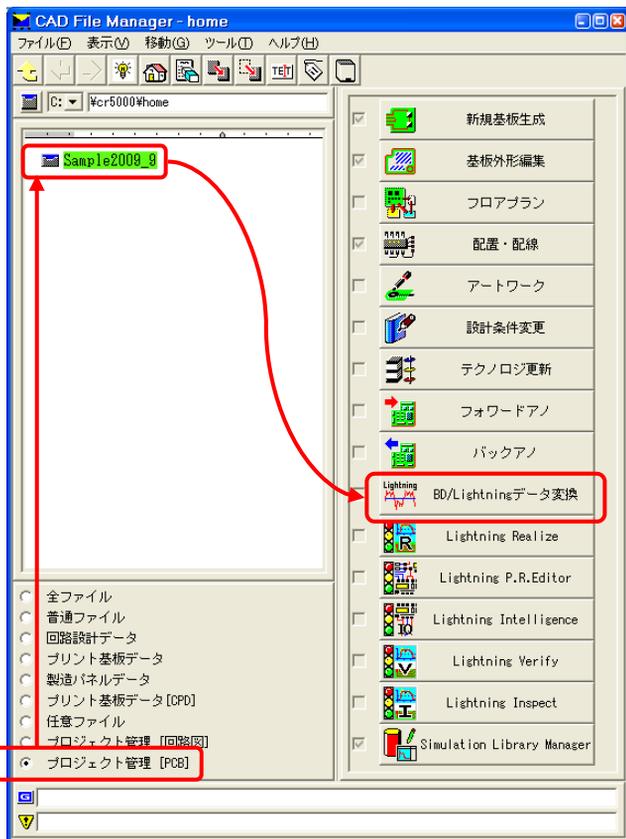


Case4

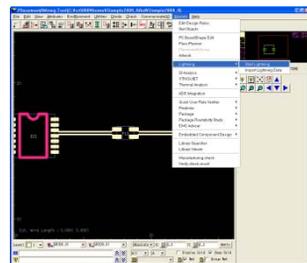
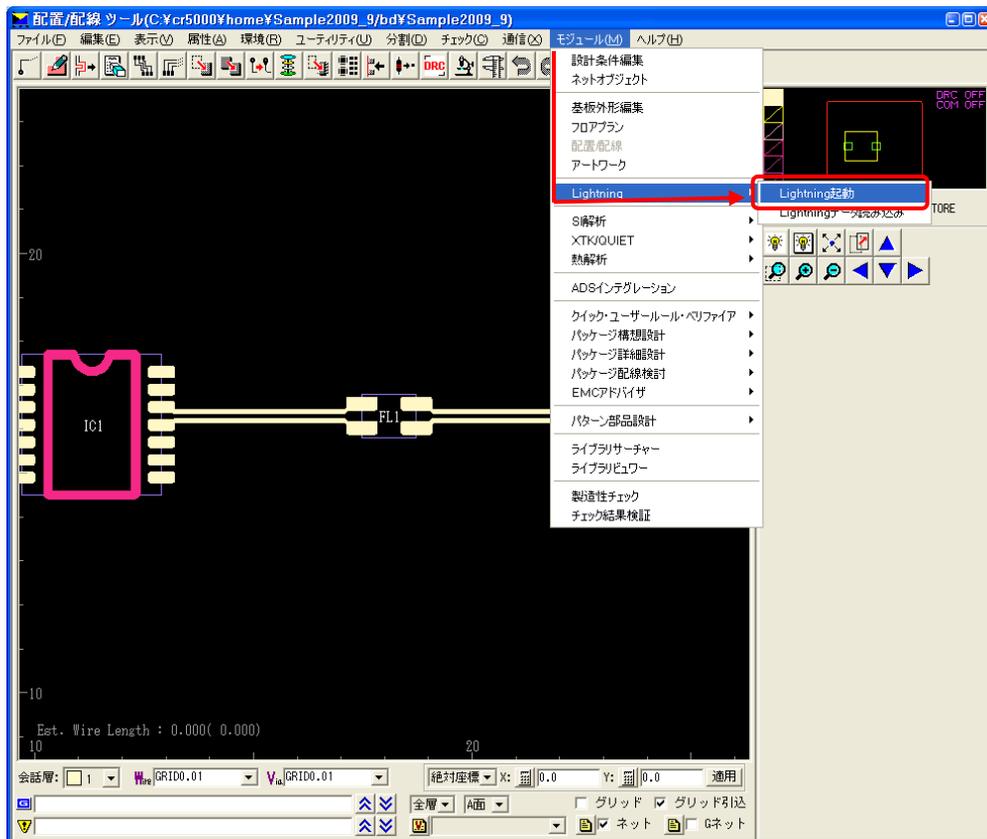
基板CADから Lightning を使用されている場合 の手順

BD→Lightning Realize起動

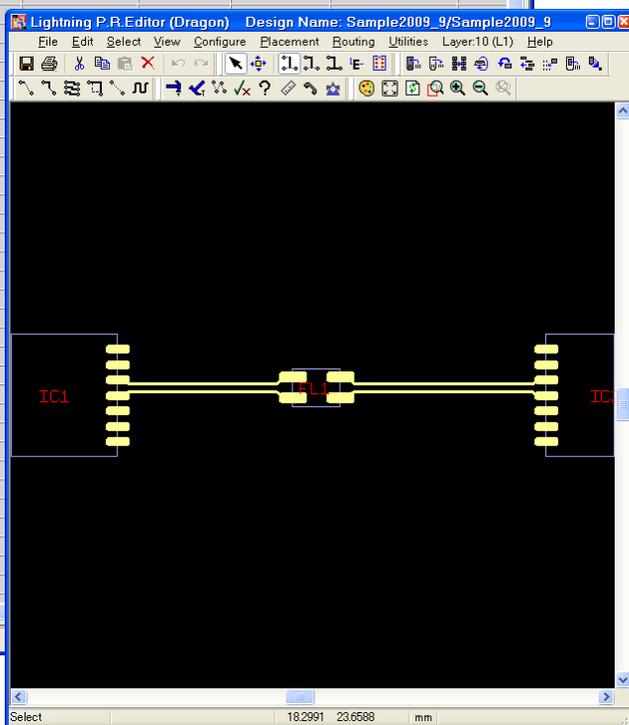
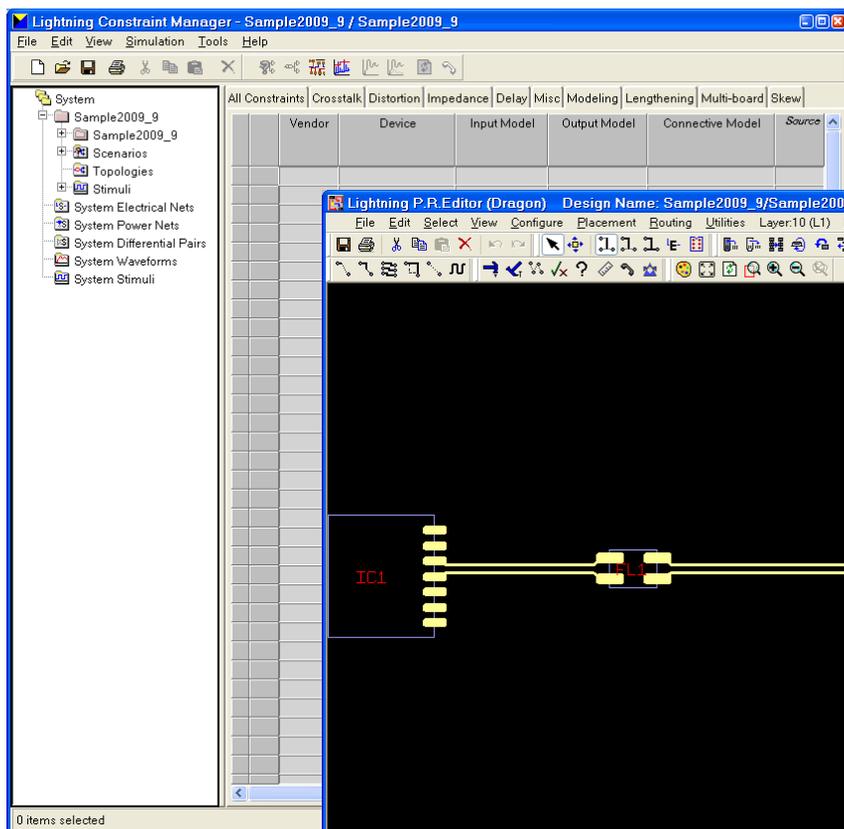
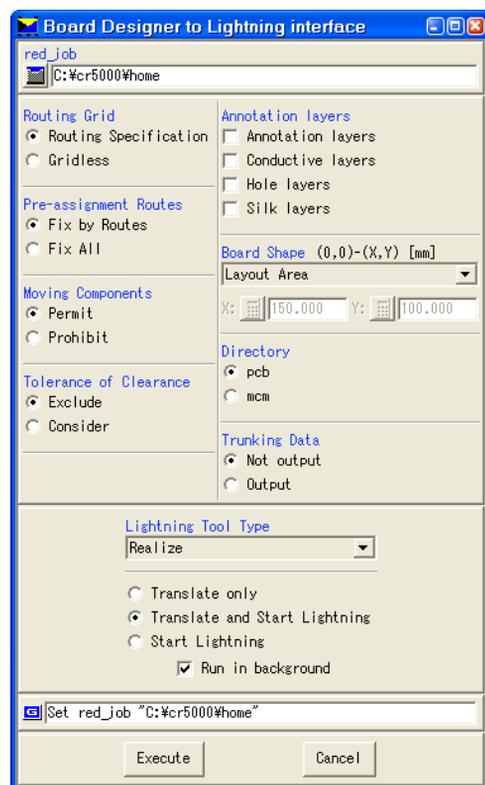
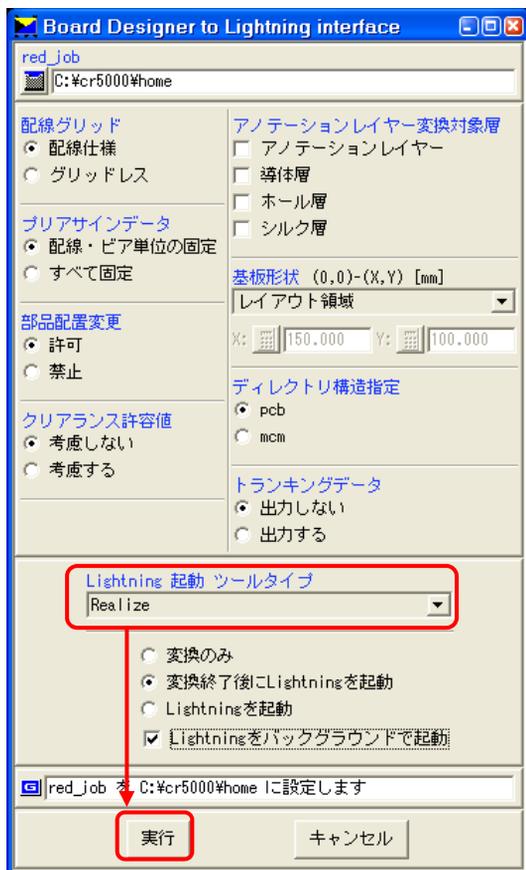
※あらかじめ基板図データをご用意ください。



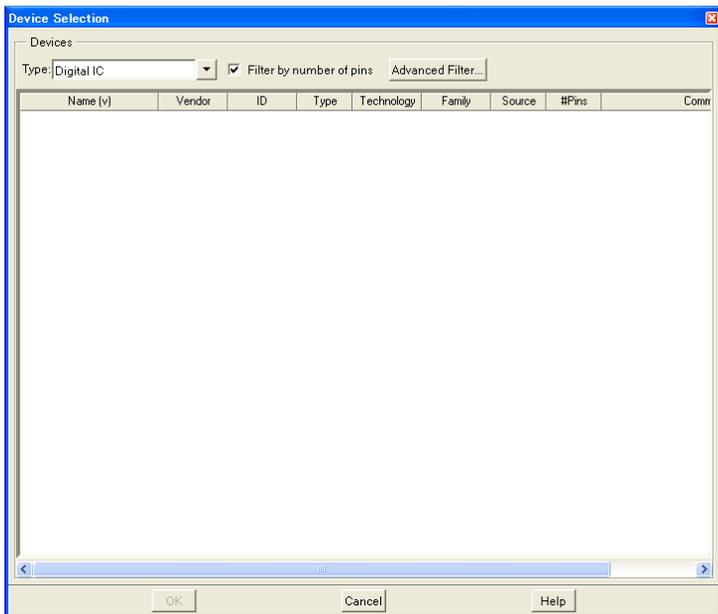
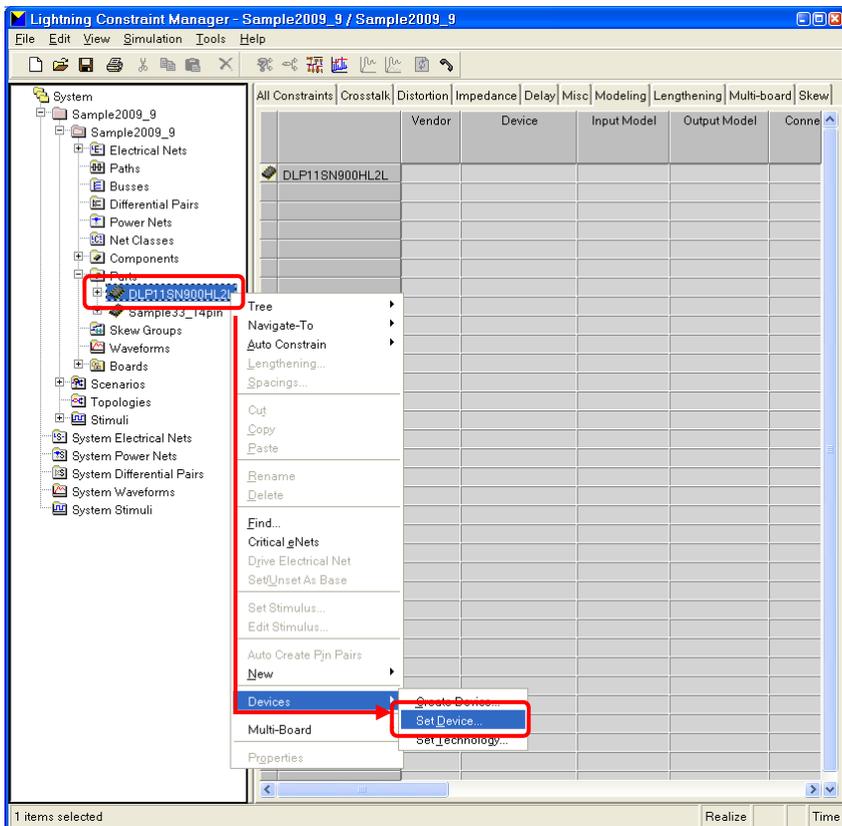
または



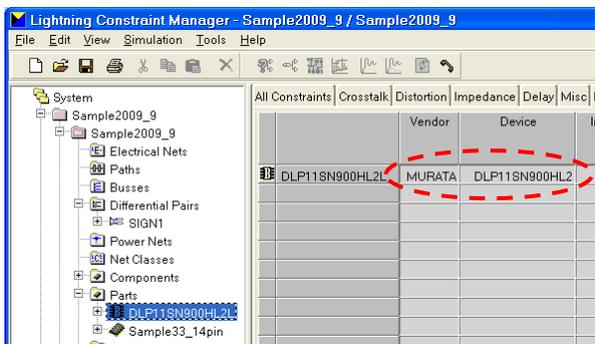
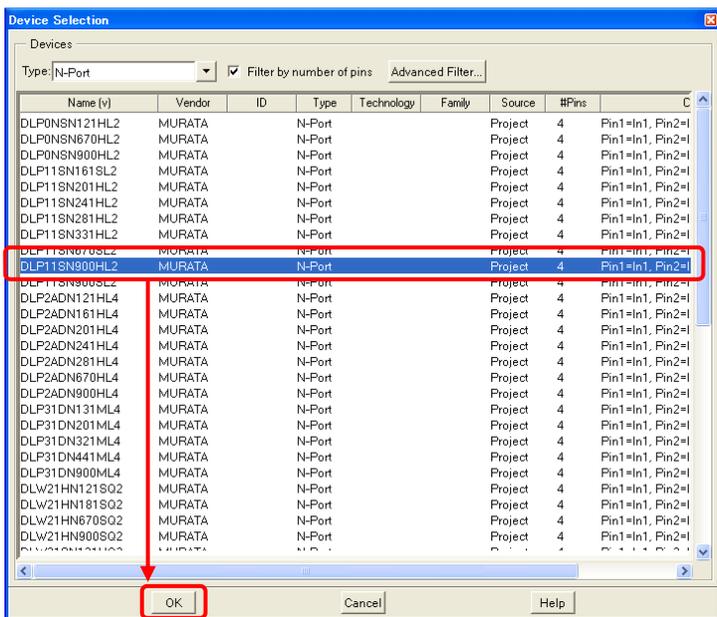
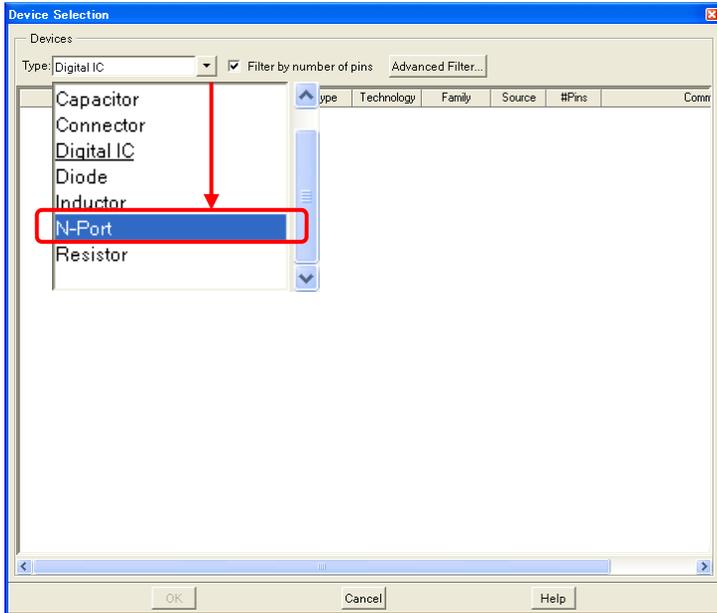
BD→Lightning Realize起動



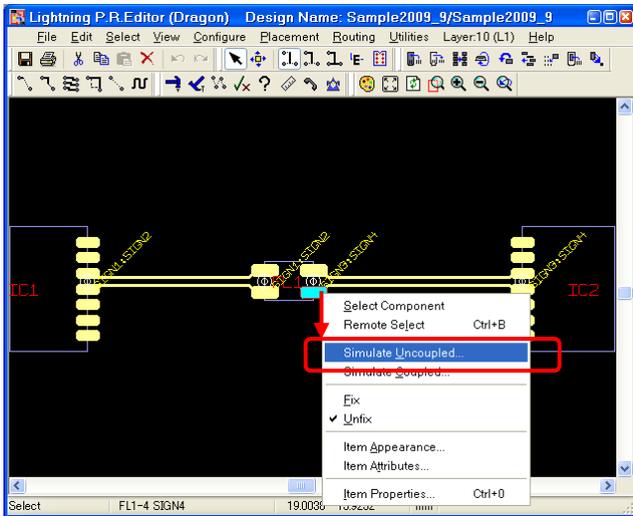
Set Device実行



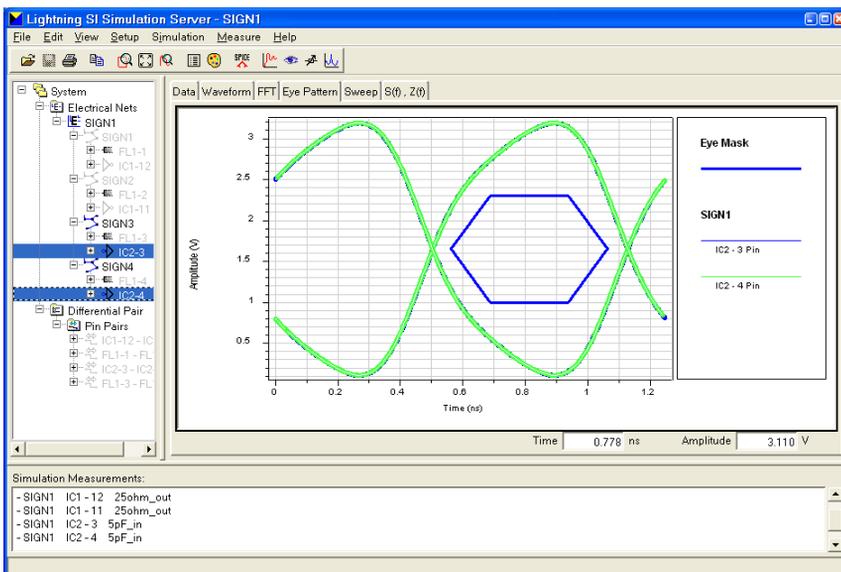
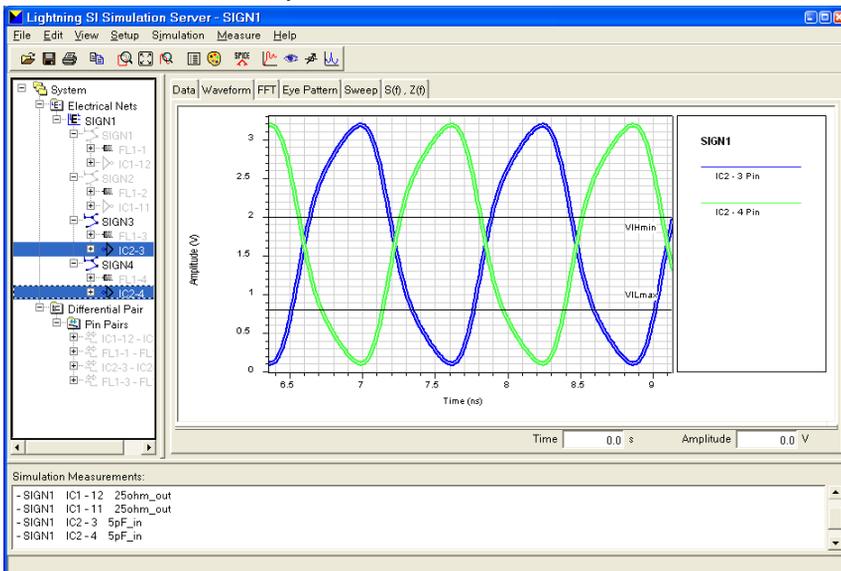
DLシリーズのモデル割り付け



波形出力



※ドライバは内部抵抗25ohmのバッファを割付けています。
※レシーバは容量5pFのバッファを割付けています。





お問い合わせ先

CR-5000/Lightningの製品情報につきましては、
下記URLをご覧ください。

<http://www.zuken.co.jp/lightning/index.html>

CR-5000/Lightningの操作に関するご不明な点がございましたら、
図研レスポンスセンタまでお問い合わせください。

<図研レスポンスセンタ>

TEL: 045-942-2835 受付時間: 9:00~17:00(土日祝日を除く)

Email: zcall_cr@zuken.co.jp

当モデルライブラリについては、下記、村田製作所Webページよりお問い合わせください。

https://www.murata.co.jp/contact/design_support/contact.php